

## 大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550-0023	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 大阪06(586)1122
南部事業本部	〒590-0973	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺 0722(38)1131
和歌山支社	〒640-8033	和歌山市本町1-5	電話 和歌山0734(31)2481
北東部事業本部	〒578-0925	東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内0729(62)1131
北部事業所	〒569-0025	高槻市藤の里町39-6	電話 高槻0726(71)0361
奈良支社	〒631-0036	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良0742(44)1111
兵庫事業本部	〒650-0044	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸078(360)3100
姫路支社	〒670-0836	姫路市神屋町4-8	電話 姫路0792(85)2221
豊岡支社	〒668-0047	豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡0792(23)2221
京滋事業本部	〒600-8815	京都市下京区中堂寺薬田町1	電話 京都075(311)7381
滋賀支社	〒525-0037	草津市西大路町5-34	電話 草津077(562)5311
滋賀東支社	〒522-0074	彦根市大東町12-11	電話 彦根0749(22)3131
長浜営業センター	〒526-0058	長浜市南呉服町3-4	電話 長浜0749(62)7171
本社	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪06(202)2221

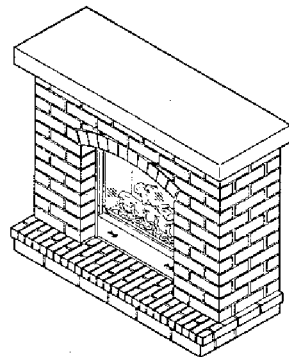
## 大阪ガス株式会社

## おねがい

ガスくさいときは、ガス栓を閉め、窓を全開してから（火気に注意して）大阪ガス支社、サービスセンターにご連絡ください。

## ガス暖炉

43-820・43-821・43-822  
 43-823・43-824・43-825  
 43-826・43-827・43-828  
 43-829・43-830・43-831  
 43-832・43-833型



**大阪ガス 取扱説明書**

このたびはガス暖炉をお買い上げいただきまして  
 まことにありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいた  
 だき正しくご使用ください。
- また付風の保証書もよくお読みいただき、この説明  
 書とともに大切に保存してください。
- 本書を紛失された場合は、お買い上げの販売店  
 でお求めください。

## もくじ

安全に正しくお使いいただくために	1
特に注意していただきたいこと	2
機能と特長	3
各部の名称とはたらき	7
操作のしかた	10
日常の点検とお手入れ	10
故障かな?と思ったら	10
アフターサービスについて	14
長期間使用しない場合	14
仕様・寸法図	15

# 安全に正しくお使いいただくために

●この取扱説明書では、誤った取扱いによる危害・損害の程度を表示しています。表示の意味は次のようになっています。重要な内容ですので必ず守ってください。



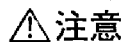
**危険**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。



**警告**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

●製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、いろいろな絵表示をしています。

絵表示には次のような意味があります。内容をよく理解して正しくお使いください。

	注意・警告・危険を表しています。
	<b>火災注意</b> 火災・発火の可能性があることを表しています。
	<b>高温注意</b> 高温による傷害の可能性があることを表しています。
	<b>回転物注意</b> モーター、ファンなどによる傷害の可能性があることを表しています。
	禁止を表しています。
	<b>接触禁止</b> 触れると傷害が起こる可能性があることを表しています。
	<b>火気禁止</b> 外部の火気によって発火する可能性があることを表しています。
	<b>分解禁止</b> 分解すると傷害が起こる可能性があることを表しています。
	必ず行うことを表しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを表しています。

# 特に注意していただきたいこと

## ⚠ 危険

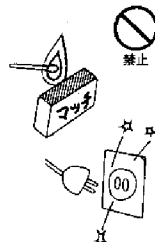
### ガス漏れ時の処置

#### 火をつけたり・火花を発生させない!

- ガス漏れに気付いたときは、(1)～(3)の処置が終わるまで、絶対に火をつけない。
- 電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切をしない。
- 周辺の電話を使用しない。
- (1) すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
- (2) 窓や戸を開けガスを外へ出す。
- (3) 販売店、又はガス事業者に連絡する。



火気禁止



炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

### 排気筒の点検

- 排気筒がはずれたり、排気トップがふさがれていないか確認する。

排気ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因になります。

## ⚠ 警告

### 使用ガス及び電源について

- 機器本体エアフィルター下部の銘板に表示してあるガス種以外では使用しない。
- 銘板に表示してある電源(電圧・周波数)以外では使用しない。
- 転層するときは、転層先の商品種と電源を確認する。(異なる場合は調整が必要です。)

不完全燃焼や爆発点火の原因になります。

### 換気必要

- 使用中は1時間に1回、1分間程度窓を開けるか換気扇を回すなどして換気をする。
- 使用中は部屋の給気口や換気口はふさがらない。

### スプレー缶厳禁

- スプレー缶やカセットボンベを温風のあたるところに放置しない。

熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発の恐れがあります。

**銘板**

型式名 DU1500  
ガス種 都市ガス用  
13A 5.2kW (4500cal/h)

電源電圧	AC100V
電源周波数	50/60Hz
定格消費電力	110W

製造年月 ○○○○●●●●○  
株式会社 徳田製作所

! ガス種、電源の確認  
電源の種類

**換気**

! 禁止

# 特に注意していただきたいこと

## 警告

### 火災予防



火災注意

- 機器の周囲には燃えやすいものを置かない。また、カーテンなど燃えやすいものを近づけない。
- 温風吹出し口や吸気口をふさいだり、紙・布や異物などを入れたりしない。

火災の原因になります。

- 使用中に近くで、スプレー・ガソリンなど引火の恐れがあるものを使用しない
- 排気トップの近くにスプレー缶・可燃物・引火の恐れがあるものを置かない。

引火・爆発・火災の恐れがあります。

- 火をつけたまま就寝や外出は絶対にしない。

予期せぬ事故の原因となります。

### 低温やけどに注意

- 温風を長時間直接身体にあてない。

低温やけどの恐れがあります。

※特に乳幼児、お子様、お年寄りや病氣の方にはまわりの方が注意してください。

### 耐熱ガラスについて

- 耐熱ガラスを外したままや、破損した状態では絶対に使用しない。

不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。

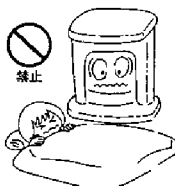
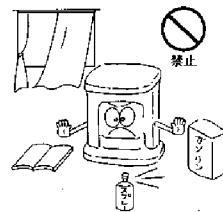
※耐熱ガラスが破損したときは、使用を中止してお買い上げの販売店、又は弊社へご連絡ください。

### 異常時の処置

- 万一異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合は、(1)・(2)の処置をしお買い上げの販売店、又はガス事業者へ連絡する。
- (1)運転スイッチを「切」にする。
- (2)ガス栓を閉める。

### 機器の設置

- 機器の設置・移設及び付帯工事は、お買い上げの販売店に依頼する。



## 注意

### 火災予防



火災注意

- 洗濯物の乾燥など暖房以外の用途に使用しない。
- 寝木の上(敷設室内)で紙などを燃やさない。

火災や機器の故障の原因になります。

- 使用後は消火を確かめ、外出や就寝の際はガス栓を閉める。

### やけどに注意



高温注意

- 使用中や使用後しばらくは耐熱ガラスと温風吹出し口周辺は高温になっているので手を触れない。 ※特に小さなお子様がいるご家庭では注意してください。
- 機器の上に腰掛けたり、よりかかたりしない。

やけどの原因になります。



異物物注意

- 使用中、機器内部(フタの奥)ではファンが回っているので手を入れない。
- 温風吹出し口や吸気口に指や異物を入れない。

けがや、機器の故障の原因になります。

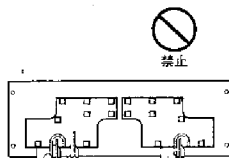
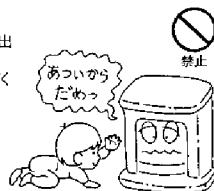
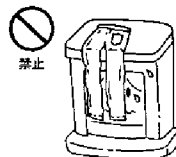
※特に小さなお子様がいるご家庭では注意してください。

### 炎色剤について

- 一度に使用する炎色剤は12個です。それ以上使用しない。

不完全燃焼の原因になります。

- 炎色剤はこの機器専用品ですので他には使用しない。
- 炎色剤はアルカリ性ですので、バーナー燃焼部にセットするときは乾いた手でを行い、セットが終わったら必ず手を洗う。
- 炎色剤があやまって、目・鼻・口に触れた場合は、すみやかに水で洗い流す。
- 万一飲みこんだ場合は、水を飲むなどの処置をし医師に相談する。
- お子様の手のとどかない所に保存する。
- 直射日光をさけ、湿気の少ない涼しい所に保存する。



## ⚠ 注意

### 擬木について

- 擬木が割れた状態で使用しない。
- 擬木は決められた組み方以外では使用しない。

不完全燃焼の原因になります。

※擬木が破損したときは、使用を中止してお買い上げの販売店、又は弊社へご連絡ください。

## お願い

### 雷時の注意

- 激しい雷のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

落雷により電子部品が破損する恐れがあります。



### 電気事故防止

- ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

感電の恐れがあります。

- 電源プラグにほこりが付いていないか確認して確実にコンセントに差し込んでください。

感電や火災の原因になります。

- 電源プラグの抜き差しはプラグを持って行ってください。
- 電源コードを切斷しての延長はしないでください。



火災の原因になります。

### 音響機器について

- ステレオやラジオなどを機器の近くで使用すると雑音が入ることがあります。

### 家庭用製品

- この機器は一般家庭用ですので業務用のような使い方はしないでください。

機器の寿命が短くなります。

炎のインテリアとして、モダンな空間を演出。  
ワンタッチで赤い炎がゆらくガス暖炉です。

### 簡単操作

点火・消火は運転スイッチを「入・切」するだけで簡単に行えます。

### FEタイプ

排気ガスを屋外へ排出する強制排気方式ですからお部屋の空気を汚しません。

### 赤い炎のガス暖炉

炎色剤により暖炉のイメージそのままの赤い炎にします。

### 温風暖房

ファンにより温風吹出し口から温風を出しますので、お部屋を足もとから暖めます。

### おき火ランプ付です

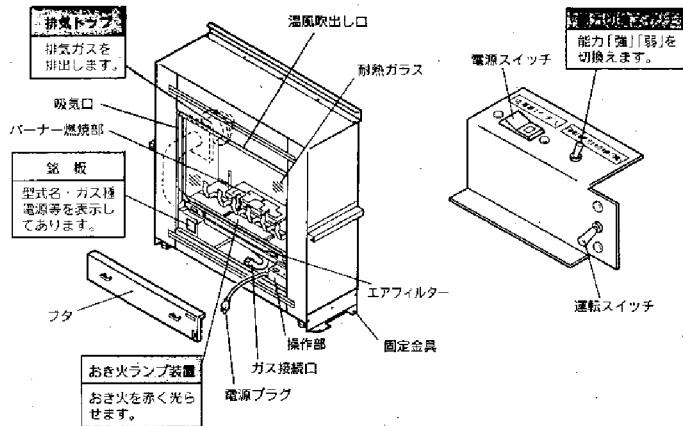
おき火が燃えているふんい気をつくるおき火ランプ装置付です。

### 安全装置付です

立消え安全装置を始め過熱防止装置などの安全装置が、万一のときガスを止めます。

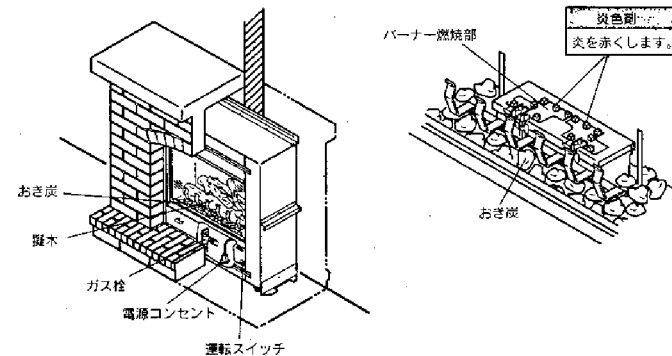
## ■機器本体

## ■操作部



## ■設置例

## ■バーナー部

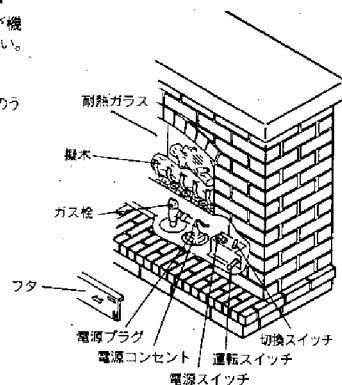


ガス暖炉の使い方です。

お使いになるときは、「特に注意していただきたいこと」もあわせてお読みください。

## ■はじめてお使いのときは、まず……

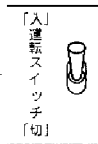
1. 「おき炭」「炎色剤」「擬木」「耐熱ガラス」が機器に正しくセットされているか確認してください。(P10参照)
2. フタを手前に引き、取り外します。
3. 電源スイッチが「切」になっているのを確認のうえ、電源プラグをコンセントに差し込みます。
4. ガス栓を全開にします。
5. 電源スイッチを「入」にします。
6. フタを閉めます。



## ■点 火

### 1. 運転スイッチを「入」にします。

- スパーク音がして点火します。
- 点火するとおき火ランプがつきおき火が赤く光ります。
- 約5分ぐらいで対流ファンが回転し温風が出ます。



## お願い

- 対流ファンは、機器内の温度がある程度上がるまで回転しません。
- 初めてご使用になるときや、長期間ご使用にならなかったときは、点火操作をしても配管内の空気のため1回の操作で点火しない場合があります。その場合は、点火操作(運転スイッチの「入」「切」)を数回繰り返してください。
- 初めてご使用になる場合、温風吹出し口から煙が出たり、臭いが出ることがあります。これは機器内部に付着した油や耐熱塗料などが焼けるためで、まもなくなくなりますので部屋の換気を行いながら、そのままご使用ください。
- 点火直後に耐熱ガラスがくもる場合もありますが、しばらくすると消えますのでそのままご使用ください。

# 操作のしかた

## ■能力切換

1. フタを手前に引き、取り外します。
2. 能力切換スイッチで「強」「弱」を選びます。  
●能力「弱」は炎の大きさが小さくなるので良く見えない場合があります。



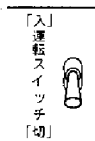
### お願い

- ガス栓で火力調節は行わないでください。

不完全燃焼の原因になります。

## ■消火

1. 運転スイッチを「切」にします。  
●対流ファンは消火後、機器内の温度を下げるため数分間回転し続けて自動的に停止します。



### お願い

- 消火後、対流ファンが回転しているときは電源プラグを抜かないでください。
- 使用中電源プラグを抜いて消火したり、ガス栓を開けて消火しないでください。

## ■停電後の使用方法

- 停電中は使用できません。
- 使用中に停電したときは、運転スイッチを「切」にしてください。「入」のままでは通電後自動的に再点火します。
- 停電後使用するとき安全装置が作動して点火しない場合があります、そのときは機器が冷えるのをまって点火操作をしてください。

### ⚠ 注意

- 使用中停電になったときは、対流ファンが止まるため、耐熱ガラス上部や温風吹出し口周辺は高温になるのでさわらない。

やけどの原因になります。

# 日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。

### ⚠ 注意

- 機器の冷えているときに、ガス栓を閉め電源プラグを抜いて行う。
- 耐熱ガラス、凝木、エアフィルターの取り外し以外は絶対に分解しない。



分解禁止

## ■点検

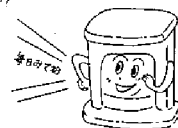
次の5つのポイントで点検してください。

- 「おき炭」「炎色剤(P12)」「凝木(P10)」「耐熱ガラス(P11)」（各ページ参照）が機器に正しくセットされていますか？
- 機器のまわりや、温風吹出し口の近くに燃えやすいものはありますか？
- エアフィルターにほこりなどがたまっていませんか？
- 温風吹出し口、吸気口、排気トップが異物などでふさがれていませんか？
- 電源コードが傷ついていませんか？

## ■お手入れ

### 外装・耐熱ガラスのお手入れ

- やわらかい布をぬるま湯にひたし、よくほってからふきます。
- 耐熱ガラスの内側が白く汚れたときは、耐熱ガラスを外し石けんや磨き粉などで洗います。（長時間使用しますと、耐熱ガラスの内側が白くなります。）



### お願い

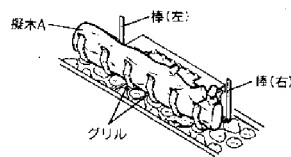
- ベンジン・シンナーなどの揮発性のものは絶対に使用しないでください。
- 塗装を傷め変色の原因になります。
- 耐熱ガラスの取扱いは十分注意してください。

## 内装のお手入れ

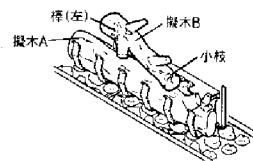
- 凝木・バーナー・燃焼部などに、ほこりや白い粉がたまったときは、掃除機などでよく清掃します。（耐熱ガラスの外し方は、フタを取りガラスを少し上に持ち上げてストッパーから外し、下側へ引き抜きます。）
- 内装のお手入れ終了後は、必ず凝木と耐熱ガラスを正しくセットしてください。

### 1. 凝木のセット

↑凝木Aをグリルの上に乗せます。

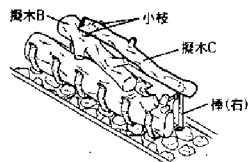


2 凝木Bの穴を棒(左)に差し込み、反対側を凝木Aの小枝の横に乗せます。

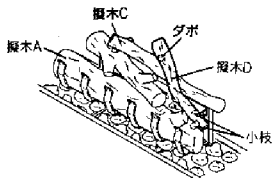


# 日常の点検とお手入れ

- ③ 擬木Cの穴を棒(右)に差し込み、反対側を擬木Bの小枝の間に乗せます。



- ④ 擬木Dの穴を擬木Cのダボに差し込み、反対側を擬木Aの小枝の間に乗せます。



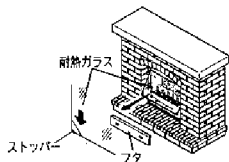
## ⚠ 注意

- 擬木は決められた組み方以外では使用しない。
- 擬木が割れた状態では使用しない。

不完全燃焼の原因になります。

## 2. 耐熱ガラスのセット

- ① フタを手前に引き、取り外します。
- ② 機器窓枠上部に耐熱ガラスを下から斜めに差し込みます。
- ③ 耐熱ガラスの下部をストッパーにはめ込みます。



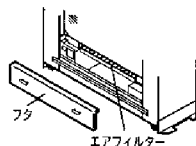
## ⚠ 警告

- 耐熱ガラスを外したままや、破損した状態では絶対に使用しない。

不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。

## エアフィルターのお手入れ

- 1週間に1回程度エアフィルターを清掃します。
1. フタを手前に引き、取り外します。
  2. 掃除機でエアフィルターのほこりを清掃します。油などで特に汚れたときは、布をぬるま湯にひたし、よくしぼってからふきます。



## ⚠ 注意

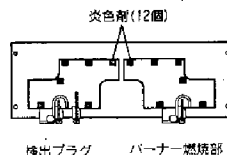
- エアフィルターをふくときは指先などをけがさないように十分注意してください。

## 温風吹出し口・吸気口のお手入れ

- 1ヶ月に1回以上は温風吹出し口や吸気口のほこりを掃除機などで、清掃します。

## 炎色剤の交換

- 使用中に炎の赤色がうすくなったときは、炎色剤を交換してください。
1. 機器から擬木を取り外します。
  2. 新しい炎色剤を12個右図のようにバーナー燃焼部に置きます。
  3. 炎色剤交換後は、内装のお手入れにしやすい擬木と耐熱ガラスをセットします。(P10参照)



## ⚠ 注意

- 使用する炎色剤は12個です。それ以上使用しない。

不完全燃焼の原因になります。

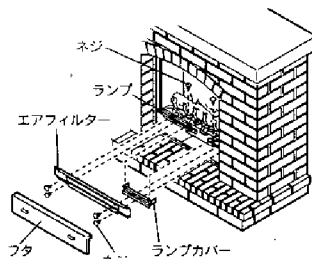
- 炎色剤は、アルカリ性ですので交換するときは乾いた手でを行い、交換後は必ず手を洗う。

## お願い

- 炎色剤を交換するときは、古い炎色剤を取り除きバーナー燃焼部を掃除機で清掃後、新しい炎色剤を置いてください。
- 炎色剤や擬木が検出プラグに触れないようにしてください。
- 炎色剤のお求めは、お買い上げの販売店、又は弊社へご連絡ください。

## おき火ランプ装置のランプ交換

- ランプが切れるとおき火が赤く光りませんのでランプを交換してください。
1. フタを手前に引き、取り外します。
  2. 耐熱ガラスを外します。
  3. エアフィルターを止めているネジ4本を取り、エアフィルターを外します。
  4. グリル下部のオレンジ色ガラス手前のネジ2本を取りランプカバーを外します。
  5. ランプを交換します。
  6. 外した部品をもとどおりに取り付けます。
- スペアーランプは2個用意してあります。スペアーランプご使用後はお買い上げの販売店、又は弊社にご連絡ください。
  - 使用しているランプは定格125V・20Wです。



## 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

### ■ 次のことをお調べください

現象	点検項目
運転しない。	●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 <b>P 8</b>
	●ガス栓が全開になっていますか。 <b>P 8</b>
	●配電盤のヒューズやブレーカーは切れていませんか。
	●停電ではありませんか。 <b>P 9</b>
	●温風吹出し口が障害物でふさがれていませんか。 <b>P12</b>
よく暖まらない。	●能力切換は適切ですか。 <b>P 9</b>
	●温風吹出し口が障害物でふさがれていませんか。 <b>P12</b>
	●お部屋の窓や戸が開いていませんか。
炎の色が赤くならない。	●炎色剤がバーナー燃焼部に正しくセットされていますか。 <b>P12</b>
	●炎色剤は古くなっていますか。 <b>P12</b>
おき火が赤くならない。	●おき火用のランプが切れていませんか。 <b>P12</b>

### ■ こんなときは故障ではありません

現象	理由
運転してもすぐ温風が出てこない。	●約5分ほどして、機器内部が暖まると自動的に温風が出はじめます。(冷風を出さない処置です。)
点火したとき「ポツ」という音がする。	●点火音で故障ではありません。
お部屋が乾燥する。	●燃焼排気を屋外へ出す方式ですからお部屋が乾燥する場合があります。特にお部屋の乾燥がひどいときは市販の加湿器を使用してください。
点火・消火後「コツコツ」という音がする。	●機器内の膨張・収縮の音で、故障ではありません。
初めて使用するとき煙や臭いが出る。	●機器内部に付着した油や、耐熱塗料が焼けるためです。しばらくお部屋の換気をしながらご使用ください。
排気トップから白い蒸気がでる。	●特に寒い日は水蒸気が白くみえますが異常ではありません。
運転スイッチを「切」にしてもすぐに対流ファンが止まらない。	●機器内の温度を下げるためです。機器が冷えると自動的に止まります。

以上のことをお調べになってもなお、異常のあるときやおわかりにならないときは、お買い上げの販売店、又は弊社にご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。

## アフターサービスについて

### ■ サービスを依頼されるときは

まず、P13の「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、又は弊社にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

- (1) 氏名、住所、電話番号、道順(付近の目印等)
- (2) 品名……43-820
- (3) 現象……できるだけ詳しく。
- (4) 訪問ご希望日

### ■ 保証について

- 保証期間は、お買い上げの日から3年間です。ただし、保証期間内でも有料となる場合もありますので、詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

### ■ 補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品(性能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造打切り後7年です。但し最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

### ■ 転居または機器を移設される場合

- ガスの種類および電源、周波数が異なる地球へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。お買い上げの販売店、又は転居先の方事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合があります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事は専門の資格が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、又はガス事業者にご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

## 長期間使用しない場合

- 暖房シーズンが終わって次のシーズンまで長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
  1. ガス栓を閉めます。
  2. 電源スイッチを「切」にし電源プラグをコンセントより抜きます。
  3. P10の「お手入れ」を行ってください。
  4. 古い炎色剤を取り除きバーナー燃焼部を掃除機で清掃し、炎色剤はセットしないでください。



# 仕様・寸法図

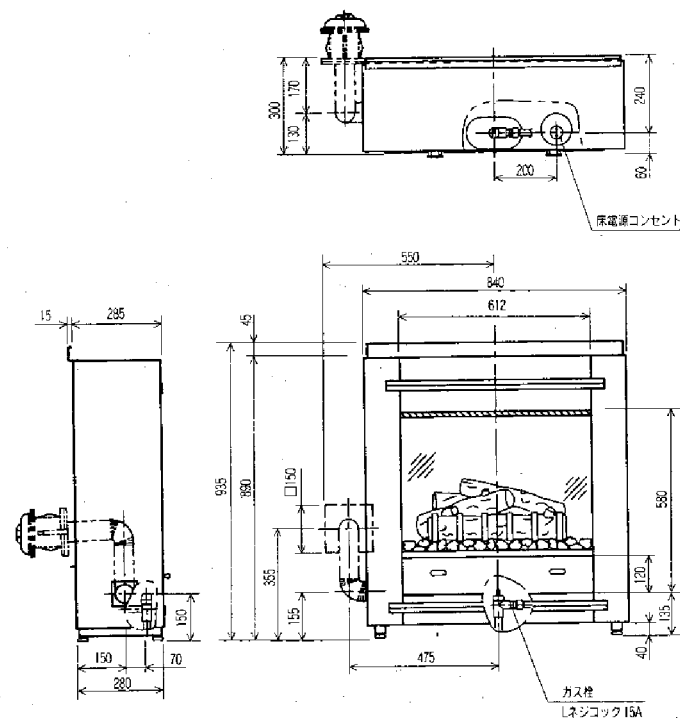
## ■仕様

品名	43-820	
型式名	DU500	
種類	燃焼方式	表面燃焼式
	給排気方式	強制排気式
	放熱方式	強制対流式
点火方式	連続放電点火式	
能力切換	「強」「弱」2段切換え	
暖房のめやす	一般木造	9畳まで(0mm) 15畳まで(50mm) ( ) ; 断熱材の厚さ
	鉄筋および断熱木造	12畳まで(0mm) 23畳まで(50mm) ( ) ; 断熱材の厚さ
外形寸法 (mm)	幅840×奥行280×高890	
質量 (本体)	50kg	
電気関係	電源	AC100V(50Hz / 60Hz)
	消費電力	110W
	電源コード長	0.5m
安全装置	過熱防止装置(オーバーヒートスイッチ・温度ヒューズ)・立消え安全装置・爆発漏火防止装置・冷風防止装置・不完全燃焼防止装置	
排気筒	壁貫通部穴径	φ120mm
	排気筒取付壁厚	100mm~300mm
	延長最大長さ	10m4曲り
ガス接続	15A(R1/2)	
付属部品	・標準据付部品1式・取扱説明書・保証書 ・工事説明書	

使用ガス	1時間当りの標準ガス消費量
13A	5.23kW(4,500kcal/h)

※本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。  
※ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

## ■寸法図



MEMO

MEMO